


## 出張報告書

下関市議会議長殿

平成29年5月8日

行政視察報告書	(会派の場合) 会派の名称	
	代表者氏名	印
	(会派以外の場合) 議員氏名 濱岡 歳生  印	
参加議員	議員	議員
	議員	議員
視察期日	平成29年4月19日(水)～平成29年4月20日(木)	
視 察 先	東京都千代田区内神田2-4-6 WTC内神田ビル7階	
研修目的	地方から考える「社会保障フォーラム」	
	この「社会保障フォーラム」は、地方の活性化を図るため、住民の関心が高く、地域経済の発展や地域の雇用を生み出すことにもつながる社会保障の分野に着目されている。	
(研修内容・概要)		
<p>日本が高齢化社会に向かい始めた1970年頃には社会保障給付費は総額3兆5,000億円だったもの現在では実に100兆円を超えてしまいました。我が国の経済はバブル崩壊以降低迷を続け未だデフレの脱却至っていません。財政負担増の大きな要因は超高齢化に伴う社会保障費の伸びによるもので財政赤字の根源とも言われています。高齢者が健康管理等に留意し、社会保障制度への需要の伸びを抑えるとともに制度の効率化を進めることが求められています。地域包括ケアシステムの推進のために。地域の栄養士、薬剤師の役割と課題について高齢者の4人に1人は認知症とも言われていますが「認知症高齢者と地域で暮らす」をテーマに話を伺った。</p> <p>TVのコメンテーターとして活躍中の浅野史郎氏をお招きして「地方議員は首長、行政のチェック機能を果たしているのか」について語っていただく。他にも29年度予算案についてさらには自治体によってさまざまな対応がなされている空き家対策について話を伺った。</p>		

講義1 「平成29年度の厚生労働省予算と制度改正～医療、介護、福祉はこう変わる～」

講師：度山 徹氏 厚生労働省「政策統括官付社会保障担当参事官室長

講義2 「認知症高齢者と地域で暮らす」

講師：柴田 範子氏 NPO法人楽ひつじ雲理事長

鼎談 「地域住民の命と健康を守るためにー地域包括ケアシステムと栄養士、薬剤師の役割」

武田 俊彦氏 厚生労働省 医薬・生活衛生局長

漆畑 稔氏 日本薬剤師会 相談役

奥村 圭子氏 訪問管理栄養士

講義3 「空き家を活用した住宅セーフネット制度ー低所得世帯に家賃補助、住宅金融支援、からの融資も」

講師：伊藤 明子氏 国土交通省 住宅局審議官

講義4 「地方議員は首長・行政のチェック機能を果たしているのか」

講師：浅野 史郎氏 元宮城県知事、神奈川大学特任教授